

登園届 (保護者記入)

保護者の皆さまへ

保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、下記の感染症については、かかりつけ医の診断に従い、登園届の記入及び提出をお願いいたします。

認定こども園みどりの里園長殿

児童名 _____

病名(該当疾患に☑をお願いいたします)。

<input type="checkbox"/> 溶連菌感染症	<input type="checkbox"/> ヘルパンギーナ
<input type="checkbox"/> マイコプラズマ肺炎	<input type="checkbox"/> RSウイルス感染症
<input type="checkbox"/> 手足口病	<input type="checkbox"/> 帯状疱疹
<input type="checkbox"/> 伝染性紅斑(りんご病)	<input type="checkbox"/> 突発性発疹
<input type="checkbox"/> ウイルス性胃腸炎(ノロウイルス、 ロタウイルス、アデノウイルス等)	<input type="checkbox"/> その他

医療機関名 _____ 年 月 日 受診において

病状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので 年 月 日より

登園いたします。

保護者氏名 _____

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間が経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（りんご病）	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎（ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス等）	症状のある間と、症状消失後1週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排出しているので注意が必要）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中に1か月程度ウイルスを排出しているため注意が必要）	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮（かさぶた）化していること
突発性発しん	—	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

※感染しやすい期間を明確に提示できない感染症については（－）としている。